

～10月の星空～

北 北斗七星

東

西

南

アンドロメダ座大銀河
(アンドロメダ銀河)

秋の四辺形

ラス・アルゲティ
夏の大三角

ラス・アルハゲ

国立天文台 天文情報センター

2021年10月中旬 20時頃
東京の星空

© 国立天文台

～注目の星たち～

- ・10日……おうし座南流星群が極大 (1時間に2個ほど)
- ・20日……満月
- ・21日……オリオン座流星群が極大 (1時間に5個ほど)



☆今月のおはなし☆

皆さん、投稿が遅れてしまい申し訳ありません…。

自然の家のほうは肌寒くなってきましたが、みなさんはいかがでしょう。

20～21 時になると秋の星座の代表である「ペガサス座」が夜空に見えてきますね。ペガサスにくっついている「アンドロメダ座」の近くに「アンドロメダ座大銀河」が見えています。そのまま見ると丸いもやにしか見えませんが、私たちの住んでいる銀河「天の川銀河」の倍以上の大きさを持っています。

さらに今月はおうし座流星群とオリオン座流星群が見えます。オリオン座流星群の前の日は満月ですので、月の条件は良くはないのですが、見えればラッキーですね。

秋の星座は比較的暗めの星が多いですが、その分空気が澄んできてとても綺麗に見えます。みなさんも長野県に来られた際はぜひ夜の美しい星空を楽しんでください。では!(^)!